

梅田公民館だより

令和 6 年 3 月 1 日 発行 (2024年) 第 586号

発 行:桐生市立梅田公民館 住 所:桐生市梅田町二丁目 11-1

ぜひ、見に来て下さい。

お待ちしています。

電 話:32-1483 FAX:32-1348

第5回 梅田文化まつり ご協力ありがとうございました。

昨年9月から開催してまいりました 「第5回梅田文化まつり」 も大盛況のうち終了する事ができました。 地元役員の皆さま、サークル会員並びに出展してくださった皆さま、ご協力ありがとうございました。

記帳簿に記名していただいた来場者、参加者の抽選会を今月行い、当選された2名の方には賞品の旅行券 (1セット:10,000×2人分)の発送をもってお知らせします。梅田公民館だより4月号にも掲載します。

「ふるさとはダムのそこ」作品展示

第13回布の絵本全国コンクール出品作品 2023(令和5年12月)

3月11日(月)~3月26日(火) 梅田公民館 ロビー

午前9時30分~午後9時(日曜日は午後4時30分まで)

桐生川ダムが出来るまでの懐かしい梅田地区を布で作った絵本にまとめて展示いたします。

協力者 平塚照夫、藤生雄作、久保田悦元、森下正照、丸山静江、小澤藤枝

作成者 桜木婦人会 (津久井英子、神山礼子、吉田摩利子、薗田喜久江、荻原文子、山ノ井ヒデ子)

春の青少年健全育成運動

ルールを作って みんなで守ろう 「おぜのかみさま」

実施期間 3月15日(金)~4月30日(火)

推進目標 県民総ぐるみで次代を担う子供たちの健全育成に取り組もう。

「おぜのかみさま県民運動」を推進し、地域と家庭で子どもたちの

安全・安心なインターネット利用を考えよう。

実施団体・機関 群馬県 群馬県教育委員会 群馬県警察本部 桐生市 桐生市教育委員会 群馬県青少年育成推進会議 青少年育成団体 (お) おくらない。写真

(ぜ) ぜったいあわない。

(の) のせない。個人情報

か かきこまない。悪口

(み) みない。有害サイト

(さ) さがさない。出会い

(ま) まもる。ルール

令和6年度 学校施設使用団体代表者会議開催の開催について

【日時】3月11日(月)

● 18時~

学校開放運営委員会

● 18時40分~

使用団体代表者会議

【場所】梅田公民館 1号室

【内容】令和6年度利用団体の登録

・利用日程調整 ・利用上の厳守事項

※ 会議には、必ず代表者か代理の方(各団体1名のみ)出席するようお願い致します。

寄贈図書のご案内

桐生市立図書館では、(株)講談社の創業者である野間清治さんが、桐生市の出身であるというご縁から、同社より毎年多くの本の寄贈を受けています。

今年も講談社から、文芸書・児童書・実用書など約900冊が図書館へ寄贈されました。

【 野間 】のラベルが目印で、本館、新里図書館及び各公民館にて3月1日(金)から貸出しを行います。 ぜひご利用下さい。



新着図書のご紹介

【一般書】 ◆ はじめての多肉植物の寄せ植え/平野純子

- 胃がん「手術後」の不安をなくす新しい生活術/監修 佐野武◆ 変えること変わらないこと/内田彩仍
- ◆ 証言雪崩遭難/阿部幹雄 ◆ 平家物語/林真理子
- ◆ 住んでいる人の性格は家と土地が教えてくれる /平田真義◆ ロボットダンサー/伊藤梢



【児童書】 ◆ 空と星と風の歌/小手鞠るい

公民館での再生資源の回収について 新聞紙・アルミ缶

- •新聞紙は十字にしばってください。
- ・アルミ缶は中身をカラにして洗い、 桐生市指定袋・透明または半透明 の無印袋にまとめ、自転車置場の かごに入れてください。
- ◎休館日のお知らせ◎3月20日(水)春分の日



乾電池・ライター・小型家電・使用済インクカートリッジの回収

- ◎ 乾電池・ライターは、ビニール袋や紙袋から出して回収ボックスへ入れてください。 注意:ボタン電池は回収しておりません。
- 小型家電は、回収できる物 (ゴミカレンダーに記載の 12 品目)が限定されておりますので、ご注意ください。 注意:電池、バッテリーは取り外して下さい。
- ◎ インクカートリッジについては、全メーカー回収しています。公民館玄関に設置してある指定の回収ボックスへ入れて下さい。





みんなで梅田を知ろう!



おかぜき みずも しの ゆうぜんなが **大堰の 水面に偲ぶ 友禅流**し

大 堰(1丁目•大堰)

大堰では、かつては桐生の風物詩「友禅流し」が盛んに行われたが、時代の変化にともない 減少し、ついには、友禅流しのあったことさえ知る人も少なくなってしまっている。 「なんとか復興を」と願う人々もあるが、現在では実現がむずかしく、「昔の話」になりつつある。 惜しい限りである。



か **皆沢に 残る念仏 百万遍**

百万遍念仏(4丁目・皆沢)

百万遍念仏は、4丁目皆沢地区に今も伝承され、昭和61年には、市無形文化財に指定された。 大珠数、カネ、太鼓が使われ、毎年8月17日に地区民総出で供養を行っている。 江戸時代から悪病退散、無病息災を願う行事として催され、今では里帰りする人々にとっても、 懐しい年中行事となっている

梅田かるた」は、梅田町に育つ子供達や住民等に梅田町をよく知り、 郷土を愛するようになっていただく願いをこめて、梅田町在住、川島津志子氏のご厚志 により作られ、昭和62年12月1日に梅田町の推薦をうけ初版発行されたものです。 なおこの「梅田かるた」作成にあたっては次の方々のお力ぞえをいただきました。

読み札言葉

川島 津志子 氏

絵

柳井 隆男 氏

解説

清水 義男 氏

監修

青木 義雄 氏